



ちびっこまわりのごあんない

ちびっこまわりは 8月18日(土) 午後1時から 午後3時までの開催です。
園児たち、お家のみなさん、卒園児たち、未就園のよこばちが夏の楽しいひとときを過ごします。

夏の縁日気分でお楽しみください。馬糞子 おおやくじりきり堀り スーパースポルすくい
わた菓子 かき氷 ポップコーン エーのお店とあります。

食券の有効時間は午後3時迄です。忘れずに持参ください。お戻りは出来ません。

当日、お使い頂く金種は、10円 50円 100円 500円の硬貨と1000円札と
させて頂きます。つり銭の用意に限りがありますのでご協力ください。

お手伝いのお母さま方は、バスタブとエプロンを持参の上 午後0時30分に集園
ください。終了後のあと片づけはスタッフの仕事ですのでそのままご帰宅
してください。

ヨロシクおねがいいたします。



心の育ちシリーズ 今が出発点です

興味あるデータがあります。1万人近い非行少年少女とその家庭を
調査した結果、家庭での溺愛が62%、放任を入れると要因は
85%にとなりました。

甘やかされて育つて来た子どもは、自分をコントロールする力がとても
弱く、がまんする力を持っておらず、ブレーキを持たぬまま育つて
行きます。

家庭の中での溺愛は誰がしたのかの調査では、母親が
70%で、祖母が23%と言う結果が出ております。

人の育ちの基本は家庭にある事は事実で、幼児期の育ちが
これからの人生の出発点であると言えます。

今の世の中は、モノにあふれ、金さえあれば何でも手に入るという
世の中になっています。だからこそ、悪い影響を受けない対策が必要。

家庭の躰を考えてください。幼児にとって躰をされるという事は、
親からある種のがまんを強要されているという事ですね。
躰が身についている幼児は、がまんが必要な時にかまん出来る幼児
なのです。これからの育ちで、年齢に応じた分別を持ち、エンジンと
ブレーキを持って走る事が出来るんです。

幼稚園でも、家庭でも、ちゃんとがまんが出来る幼児に
育てたいですね。

お手伝いさせていただきます。